

# サイプレスイン東京 宿泊約款

## (適用範囲)

第1条 当ホテルが宿泊客との間で締結する宿泊契約及びこれに関連する契約は、この約款の定めるところによるものとし、この約款に定めのない事項については、法令又は一般に確立された慣習によるものとします。

2. 当ホテルが、法令及び慣習に反しない範囲で特約に応じたときは、前項の規定にかかわらず、その特約が優先するものとします。

## (宿泊契約の申込み)

第2条 当ホテルに宿泊契約の申込みをしようとする者は、次の事項を当ホテルに申し出ていただきます。

- 宿泊者名
- 宿泊日及び到着予定時刻
- 宿泊料金(原則として別表第1の基本宿泊料による。)
- その他当ホテルが必要と認める事項

2. 宿泊客が、宿泊中に前項第2号の宿泊日を超えて宿泊の継続を申し入れた場合、当ホテルは、その申し出がなされた時点で新たな宿泊契約の申込みがあったものとして処理します。

## (宿泊契約の成立)

第3条 宿泊契約は、当ホテルが前条の申込みを承諾した時に成立するものとします。ただし、当ホテルが承諾をしなかったことを証明した時は、この限りではありません。

- 前項の規定により宿泊契約が成立したときは、宿泊期間(3日を超える時は3日間)の基本宿泊料を限度として当ホテルが定める申込金を、当ホテルが指定する日までに、お支払いいただきます。
- 申込金は、まず、宿泊客が最終的に支払うべき宿泊料金に充当し、第6条及び第17条の規定を適用する事態が生じたときは、違約金について賠償金の順序で充当し、差額があれば、第12条の規定による料金の支払の際に返還します。
- 第2項の申込金を同額の規定により当ホテルが指定した日までにお支払いいただけない場合は、宿泊契約はその効力を失うものとします。ただし申込金の支払期日を指定するに当たり、当ホテルがその旨を宿泊客に告知した場合に限ります。

## (申込金の支払いを要しないこととする特約)

第4条 前条第2項の規定にかかわらず、当ホテルは、契約の成立後同項の申込金の支払いを要しないこととする特約に応じることがあります。

2. 宿泊契約の申込みを承諾するに当たり、当ホテルが前条第2項の申込金の支払いを求めなかった場合及び当該申込金の支払期日を指定しなかった場合は、前項の特約に応じたものとして取り扱います。

## (宿泊契約の拒否)

第5条 当ホテルは、次に掲げる場合において、宿泊契約の締結に応じないことがあります。

- 宿泊の申込みが、約款のよらないとき。
- 満室(員)により客室の余裕がないとき。
- 宿泊しようとする者が、宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反する行為をするおそれがあると認められるとき。
- 宿泊しようとする者が、伝染病患者であると明らかに認められるとき。
- 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を認められたとき。
- 天災、施設の故障、その他やむを得ない事由により宿泊させることが出来ないとき。
- 宿泊しようとする者が、泥酔者等で、他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。

## (宿泊客の契約解除権)

第6条 宿泊客は、当ホテルに申し出て、宿泊契約を解除することができます。

2. 当ホテルは、宿泊客がその責に帰すべき事由により宿泊契約の全部又は一部を解除した場合(第3条第2項の規定により当ホテルが申込金の支払期日を指定してその支払いを求めた場合であって、その支払いより前に宿泊客が宿泊契約を解除したときを除きます。)は、別表第2に掲げるところにより、違約金を申し受

けます。ただし、当ホテルが第4条第1項の特約に応じた場合にあつては、その特約に応じるに当たって、宿泊客が宿泊契約を解除したときの違約金支払義務について、当ホテルが宿泊客に告知したときに限ります。

3. 当ホテルは、宿泊客が連絡をしないで宿泊当日の午後8時(あらかじめ到着時刻が明示されている場合は、その時刻を2時間経過した時刻)になっても到着しないときは、その宿泊契約は宿泊客により解除されたものとみなし処理することがあります。

## (当ホテルの契約解除権)

第7条 当ホテルには次に掲げる場合においては、宿泊契約を解除することがあります。

- 宿泊客が宿泊に関し、法令の規定、公の秩序若しくは善良の風俗に反するおそれがあると認められるとき。又は同行をしたと認められるとき。
  - 宿泊客が伝染病患者であると明らかに認められるとき
  - 宿泊に関し合理的な範囲を超える負担を求められたとき。
  - 天災等不可抗力に起因する事由により宿泊させることができないとき。
  - 宿泊しようとする者が、泥酔等により他の宿泊客に迷惑をおよぼすおそれがあると認められるとき。あるいは宿泊客が他の宿泊客に著しく迷惑を及ぼす言動をしたとき。
  - 寝室での寝たばこ、消防用設備等に対するいたずら、その他当ホテルが定める利用規則の禁止事項(火災予防上必要なものに限る。)に従わないとき。
2. 当ホテルが前項の規定に基づいて宿泊契約を解除したときは、宿泊客がまだ提供を受けていない宿泊サービス等の料金はいただきません。

## (宿泊の登録)

第8条 宿泊客は、宿泊当日、当ホテルのフロントにおいて、次の事項を登録していただきます。

宿泊客の氏名、年齢、性別、住所及び職業

- 外国人にあつては、国籍、旅券番号、入国地及び入国年月日
- 出発日及び出発予定時刻
- その他当ホテルが必要と認める事項

2. 宿泊客が第12条の料金の支払いを、旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等通貨に代わり得る方法により行おうとするときは、あらかじめ、前項のそれらを提示していただきます。

## (客室の使用時間)

第9条 宿泊客が当ホテルの客室を使用できる時間は、15:00 から翌朝 10:00 までとします。

- 当ホテルは、前項の規定にかかわらず、同項に定める時間外の客室の使用に応じることがあります。この場合には次に掲げる追加料金を申し受けます。
- 超過1時間につき1,000円/1部屋

## (利用規約の遵守)

第10条 宿泊客は、当ホテル内においては、当ホテルが定めてホテル内に掲示した利用規約に従っていただきます。

## (営業時間)

第11条 当ホテルのフロントの営業時間は次のとおりとします。

[フロントサービス 9時～23時]

2. 前項の時間は、必要やむを得ない場合には臨時に変更することがあります。その場合には、適当な方法をもってお知らせします。

## (料金の支払い)

第12条 宿泊客が支払うべき宿泊料金等の内訳は、別表第1に掲げるところによります。

2. 前項の宿泊料金等の支払いは、通貨又は当ホテルが認めた旅行小切手、宿泊券、クレジットカード等これに代わり得る方法により、宿泊客の出発の際又は当ホテルが請求した時、フロントにおいて行っていただきます。

3. 当ホテルが宿泊客に客室を提供し、使用が可能になったのち、宿泊客が任意に宿泊しなかった場合においても、宿泊料金は申し受けます。

**(当ホテルの責任)**

第13条 当ホテルは、宿泊契約及びこれに関連する契約の履行に当たり、又はそれらの不履行により宿泊客に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、それが当ホテルの責めに帰すべき事由によるものでないときは、この限りではありません。

2. 当ホテルは消防機関から適マークを受領しておりますが、万一の火災等に対処するため、旅館賠償責任保険に加入しております。

**(契約した客室の提供ができないときの取扱い)**

第14条 当ホテルは、宿泊客に契約した客室を提供できないときは、宿泊客の了解を得て、できる限り同一の条件による他の宿泊施設をあっ旋するものとします。

2. 当ホテルは、前項の規定にかかわらず他の宿泊施設のあっ旋ができないときは、違約金相当額の補償料を宿泊客に支払い、その補償料は損害賠償額に充当します。ただし、客室が提供できないことについて、当ホテルの責めに帰すべき事由がないときは、補償料を支払いません。

**(寄託物等の取扱い)**

第15条 宿泊客がフロントにお預けになった物品又は現金並びに貴重品について、滅失、毀損等の損害が生じたときは、それが、不可抗力である場合を除き、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、現金及び貴重品については、当ホテルがその種類及び価額の申告を求めた場合であって、宿泊客がそれを行わなかったときは、当ホテルは10万円を限度としてその損害を賠償します。

2. 宿泊客が、当ホテル内にお持ち込みになった物品又は現金並びに貴重品であってフロントにお預けにならなかったものについて、当ホテルの故意又は過失により滅失、毀損等の損害が生じたときは、当ホテルは、その損害を賠償します。ただし、宿泊客からあらかじめ種類及び価額の申告のなかったものについては、当ホテルはその損害を賠償致しかねます。

**(宿泊客の手荷物又は携帯品の保管)**

第16条 宿泊客の手荷物が、宿泊に先立って当ホテルに到着した場合は、その到着前に当ホテルが了解したときに限って責任をもって保管し、宿泊客がフロントにおいてチェックインする際お渡しします。

2. 宿泊客がチェックアウトしたのち、宿泊客の手荷物又は携帯品が当ホテルに置き忘れられていた場合において、その所有者が判明したときは、当ホテルは、当該所有者に連絡をするとともにその指示を求めるものとします。ただし、所有者の指示がない場合又は所有者が判明しないときは、発見日を含め7日間保管し、その後最寄りの警察署に届けます。

3. 前2項の場合における宿泊客の手荷物又は携帯品の保管についての当ホテルの責任は、第1項の場合にあつては前条第1項の規定に、前項の場合にあつては同条第2項の規定に準ずるものとします。

**(宿泊客の責任)**

第17条 宿泊客の故意又は過失により当ホテルが損害を被ったときは、当該宿泊客は当ホテルに対し、その損害を賠償していただきます。

**(言語)**

第18条 本約款は日本語で作成されているものです。他言語への翻訳版との間に不一致又は何らかの矛盾がある場合、すべて日本語版が優先されるものとします。

**【別表第1】**

宿泊料金等の内訳 (第2条第1項及び第12条第1項関係)

		内 訳
宿泊客が支払うべき総額	宿泊料金	基本宿泊料(室料) ※サービス料含む
	追加料金	超過室料及びその他の利用料金 ※サービス料含む
	税金	消費税

備考

基本宿泊料はインフォメーションブック、フロントの提示する料金表によります。

**【別表第2】**

違約金 (第6条第2項関係)

		不泊	当日	前日	10日前	20日前	30日前
一般	9名まで	100%	100%	100%	50%	—	—
団体	10～19名以下	100%	100%	100%	50%	20%	—
	20名以上	100%	100%	100%	50%	30%	20%

備考

(1) %は、宿泊料金(税込)に対する違約金です。

(2) 代理店経由でご予約された場合、各代理店の宿泊違約金算出基準に従って宿泊違約金が発生致します。

(3) 団体客(15名以上)の一部について契約の解除があった場合、宿泊の10日前(その日より後に申込みをお引き受けした場合にはそのお引き受けした日)における宿泊人数の10%(端数が出た場合には切り上げる)にあたる人数については、違約金は頂きません。

# Cypress Inn Tokyo

## Terms and Conditions for Accommodation Contracts

### Article1 – Scope of Application

**01.01.** Contracts for accommodation and related agreements to be entered into between the Hotel and the guest to be accommodated shall be subject to these Terms and Conditions and any particulars not provided for herein shall be governed by laws and regulations and/or generally accepted practices.

**01.02.** In the case where the Hotel has entered into a special contract with the guest insofar as such special contract does not violate such laws and regulations and practices, notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, the special contract shall take precedence.

### Article2 – Application for an Accommodation Contracts

**02.01.** A person who intends to submit an application for an accommodation contract with the Hotel shall notify the Hotel of the following particulars:

- (1) Name of the guest(s);
- (2) Date of accommodation and estimated time of arrival;
- (3) Accommodation charges (based, in principle, on the Basic Accommodation Charges in Appended Table I);
- (4) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

**02.02.** If the guest requests, during his/her stay, extension of the accommodation beyond the date specified in item (2) of the preceding paragraph, the Hotel shall regard it as an application for a new accommodation contract at the time such request is made.

### Article3 - Conclusion of Accommodation Contracts

**03.01.** An accommodation contract shall be deemed to have been concluded when the Hotel has duly accepted the application as prescribed in the preceding Article; provided, however, that the same shall not apply if it has been proved that the Hotel has not accepted the application.

**03.02.** If an accommodation contract is concluded in accordance with the provisions of the preceding paragraph, the guest is required to pay an accommodation deposit specified by the Hotel up to the basic accommodation charges covering the guest's entire period of stay (3 days if such period of stay exceeds 3 days) by the date specified by the Hotel.

**03.03.** The deposit shall be first used for the total accommodation charges to be paid by the guest, then secondly for the cancellation charges under Article 6 and thirdly for the reparations under Article 17 as applicable, and the remainder, if any, shall be refunded at the time of the payment of accommodation charges as prescribed in Article 12.

**03.04.** If the guest fails to pay the deposit as prescribed in paragraph 2 by the date specified by the Hotel under paragraph 2, the Hotel shall treat the accommodation contract as invalid; provided, however, that the same shall apply only in the case where the guest is thus informed by the Hotel when specifying the date of payment of the deposit.

### Article4 – Special Contracts Requiring No Accommodation Deposit

**04.01.** Notwithstanding the provisions of paragraph 2 of the preceding Article, the Hotel may enter into a special contract requiring no accommodation deposit as prescribed in the same paragraph after the contract has been concluded.

**04.02.** If the Hotel has not requested the payment of the deposit as prescribed in paragraph 2 of the preceding Article or has not specified the date of payment of said deposit when accepting the application for an accommodation contract, it shall be treated as if the Hotel has accepted such special contract prescribed in the preceding paragraph.

### Article5 – Refusal of Accommodation Contracts

**05.01.** The Hotel may not accept the conclusion of an accommodation contract in any of the following cases:

- (1) If the application for accommodation does not conform to the provisions of these Terms and Conditions;
- (2) If the Hotel is fully booked and no room is available;
- (3) If the guest seeking accommodation is deemed to be likely to engage in any act in violation of laws and regulations or against public order and morals in connection with his/her accommodation;
- (4) If the guest seeking accommodation is obviously considered to be a patient with an infectious disease;
- (5) If the Hotel is requested to assume an unreasonable burden in connection with his/her accommodation;
- (6) If the Hotel is unable to provide accommodation due to natural disasters, failure of the facilities or any other unavoidable reasons; or
- (7) If the guest seeking accommodation, owing to heavy intoxication or other reasons, behaves in such a manner as to cause significant annoyance to other guests of the Hotel.

### Article6 – Guest's Right to Cancel Contracts

**06.01.** The guest may cancel the accommodation contract by so notifying the Hotel.

**06.02.** If the guest cancels the accommodation contract in whole or in part due to any causes attributable to the guest (except for the cases where the Hotel has requested the payment of the accommodation deposit by the payment due date specified by the Hotel in accordance with the provisions of paragraph 2 of Article 3 and the guest has canceled the accommodation contract prior to the payment thereof), the guest shall pay the cancellation charges as stated in Appended Table II; provided, however, that if the Hotel has entered into the special contract as prescribed in paragraph 1 of Article 4, the same shall apply only when the Hotel has notified the guest of its obligation to pay the cancellation charges upon the cancellation of the accommodation contract by the guest when entering into such special contract.

**06.03.** If the guest fails to appear by 8:00 p.m. of the accommodation date (or 2 hours after the expected time of arrival if the Hotel is notified of such time in advance) without notice, the Hotel may regard the relevant accommodation contract as being cancelled by the guest.

### Article7 – Hotel's Right to Cancel Contracts

**07.01.** The Hotel may cancel an accommodation contract with the guest in any of the following cases:

- (1) If the guest is deemed to be likely to engage or has engaged in any act in violation of laws and regulations or against public order and morals in connection with his/her accommodation;
- (2) If the guest is obviously considered to be a patient with an infectious disease;
- (3) If the Hotel is requested to assume an unreasonable burden in connection with his/her accommodation;
- (4) If the Hotel is unable to provide accommodation due to any event arising out of natural disasters or other force majeure;
- (5) If the guest seeking accommodation, owing to heavy intoxication or other reasons, is deemed to be likely to cause annoyance to other guests of the Hotel, or the guest behaves in such a manner as to cause significant annoyance to other guests of the Hotel; or
- (6) If the guest fails to observe the prohibitions, such as smoking in bed, tampering with fire-fighting equipment and the like, and other prohibitions as prescribed in the Hotel's Rules of Use (limited to those necessary to prevent fire).

**07.02.** If the Hotel cancels the accommodation contract in accordance with the provisions of the preceding paragraph, the Hotel shall not be entitled to charge the guest for any of the accommodation or other services that have not been provided to the guest.

**Article8 – Registration of Accommodation**

08.01. The guest shall register the following particulars at the front desk of the Hotel on the day of accommodation:

Name, age, sex, address and occupation of the guest(s);

(1) Nationality, passport number, port and date of entry into Japan for non-Japanese guest(s);

(2) Date and estimated time of departure; and

(3) Other particulars deemed necessary by the Hotel.

08.02. If the guest intends to pay his/her accommodation charges prescribed in Article 12 by any means other than cash in Japanese currency, such as traveler' s checks, coupons or credit cards, such means of payment shall be presented in advance at the time of the registration prescribed in the preceding paragraph.

**Article9 – Occupancy Hours of Guest Rooms**

09.01. The guest is entitled to occupy the guest room of the Hotel from 15:00 to 10:00 the next morning; provided, however, the guest who stays continuously for two or more nights may occupy it all day long, except for the days of arrival and departure.

09.02. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, the Hotel may permit the guest to occupy the guest room beyond the time prescribed in the preceding paragraph. In this case, the extra charges shall be paid as follows:

(1) 1,000 yen per room per additional one hour.

**Article10 – Observance of Rules of Use**

10.01. In the Hotel, guests shall observe the Rules of Use established by the Hotel, which are posted within the premises of the Hotel.

**Article11 – Business Hours**

11.01. The business hours of the front desk services of the Hotel shall be as follows:

[Front desk services: from 9:00 to 23:00]

11.02. The business hours specified in the preceding paragraph are subject to temporary changes due to unavoidable reasons. In such case, guests shall be so informed by appropriate means.

**Article12 – Payment of Charges**

12.01. The breakdown of the accommodation charges and other charges to be paid by the guest shall be as per Appended Table I.

12.02. Accommodation charges and other charges prescribed in the preceding paragraph shall be paid with cash in Japanese currency or by any means other than cash in Japanese currency, such as traveler' s checks, coupons or credit cards, recognized by the Hotel at the front desk at the time of the departure of the guest or upon request by the Hotel.

12.03. Accommodation charges shall be paid even if the guest voluntarily elected not to be accommodated in the guest room that has been provided and made available for him/her by the Hotel.

**Article13 – Responsibility of Hotel**

13.01. The Hotel shall compensate the guest for any damage that the Hotel has caused to the guest in the course of the performance of, or due to its failure to perform, the accommodation contract and related agreements; provided, however, that the same shall not apply if such damage is caused due to any event not attributable to the Hotel.

13.02. The Hotel has received the Fire Safety Certification Mark issued by the fire station, and furthermore, the Hotel is covered by the hotel liability insurance in order to deal with unexpected fires and/or other disasters.

**Article14 – Handling When Unable to Provide Contracted Rooms**

14.01. If the Hotel is unable to provide contracted rooms to the guest, the Hotel shall arrange other accommodations of the same standard insofar as it is practicable with the consent of the guest.

14.02. Notwithstanding the provisions of the preceding paragraph, if the Hotel is unable to arrange other accommodations, the Hotel shall pay the guest a compensation fee equivalent to the cancellation charges, and such compensation fee shall be applied to the reparations; provided, however, that the Hotel shall not pay the compensation fee if the Hotel is unable to provide a guest room due to any event not attributable to the Hotel.

**Article15 – Handling of Deposited Articles**

15.01. The Hotel shall compensate the guest for any loss, breakage or other damage caused to the articles, cash or valuables deposited at the front desk by the guest, except in the case where such damage is caused due to force majeure; provided, however, that in cases of cash and valuables, the Hotel shall compensate for the damage up to the maximum amount of 100,000 yen unless the guest clearly reported the type and value of such cash and valuables upon the request of the Hotel.

15.02. The Hotel shall compensate the guest for any loss, breakage or other damage caused to the articles, cash or valuables that are brought into the premises of the Hotel by the guest but are not deposited at the front desk if such loss, breakage or other damage is caused due to the willful misconduct or negligence on the part of the Hotel; provided, however, that the Hotel shall not compensate for such damage if the guest has not clearly reported the type and value of such items to the Hotel in advance.

**Article16 – Custody of Baggage and Belongings of Guests**

16.01. If the baggage of the guest is brought into the Hotel before his/her arrival, the Hotel shall keep it at its own responsibility only in cases where such request is accepted by the Hotel before the arrival of such baggage and it shall be handed over to the guest at the front desk at the time of his/her check-in.

16.02. If the baggage or belongings of the guest are found left behind at the Hotel after his/her check-out and the ownership thereof is identified, the Hotel shall contact the owner thereof and ask for further instructions; provided, however, that if no instructions are given by the owner or if the owner is not identified, the Hotel shall keep the article for seven (7) days, including the day it is found, and thereafter the Hotel shall turn it over to the nearest police station.

16.03. The Hotel' s liability for the custody of the guest' s baggage or belongings under the preceding two (2) paragraphs shall be in accordance with the provisions of paragraph 1 of the preceding Article in the cases of paragraph 1 hereof, and with the provisions of paragraph 2 of the preceding Article in the cases of the preceding paragraph 2.

**Article17 – Liability of Guests**

17.01. The guest shall compensate the Hotel for any damage suffered by the Hotel due to willful misconduct or negligence of the guest.

**Article18 – Language**

18.01. These Terms and Conditions shall be executed in Japanese. In the case of any conflict between the Japanese version and the translated version in any other language, the Japanese version shall take precedence.

Appended Table I Breakdown of Accommodation Charges (Related to Paragraph 1 of Article 2 and Paragraph 1 of Article 12)

Total amount to be paid by a guest	Breakdown	
	Accommodation charges	Basic Accommodation Charges (Room Charge) *Including service charge
	Extra charges	Extra Room Charges and Other Expenses *Including service charge
	Taxes	Consumption tax

Remarks:

Basic accommodation charges shall be as per the Information Book and the price list shown at the front desk.

Appended Table II (Related to Paragraph 2 of Article 6)

		No Show	Accommodation Day	1 day prior to Accommodation	10 days prior to Accommodation	20 days prior to Accommodation	30 days prior to Accommodation
Individual	1 to 9	100%	100%	100%	50%	None	None
Group	10 to 19	100%	100%	100%	50%	20%	None
	20 and more	100%	100%	100%	50%	30%	20%

Notes:

- (1) The percentage signifies the rate of cancellation charges to the basic accommodation charges (tax inclusive).
- (2) If a booking is made via a travel agent, the cancellation charges shall be calculated in accordance with the Calculation Standards of the travel agent.
- (3) In the case of a cancellation of the contract for some member of a group (with 15 or more persons), the cancellation charges shall not be charged for the number of persons equivalent to 10% (with fractions rounded up to the nearest whole number) of the number of the guests booked as of 10 days prior to the guests' stay (or as of the date of acceptance if the application for accommodation is accepted less than 10 days prior to the accommodation).

# 飯店住宿條款

## (適用範圍)

第1条 本酒店和住宿客人之间签订的住宿合同以及其相关合同,遵守本协议相关规定,对于本协议没有规定的事项,则遵守法律法规及一般约定俗成的习惯。

2. 对于不违反法律法规及一般约定俗成的习惯的前提条件下的签订特别合同,本酒店则不拘于前项规定,以特别合同为优先。

## (住宿合同的申请)

第2条 准备和本酒店签订住宿合同的客人,请将下记事项提交给本酒店。

- (1) 住宿者姓名
- (2) 住宿日及预计到达时间
- (3) 住宿费用(原则上按照附件表格1的基本住宿费用)
- (4) 其他本酒店认为有必要的事项

2. 当住宿客人在住宿过程中于超过前项第2号的住宿日期而申请继续住宿时,本酒店自接到申请时起,将其视作住宿客人准备和本酒店签订新住宿合同。

## (住宿合同的成立等)

第3条 住宿合同自本酒店接到前条申请并承诺时起成立。但如果本酒店证明并未承诺该合同,则不受此限。

2. 依据前项规定住宿合同成立之时,作为本酒店的定金,需要客人在本酒店指定日期之前支付不超过住宿期间(当超过3天时按照3天计算)的基本住宿费用。
3. 定金首先充作住宿客人最终需要支付的住宿费用,并且在发生需要适用第6条及第17条规定的事态时,按顺序充作违约金以及赔偿金,如有差额,则按照第12条规定,在支付费用时返还给客人。
4. 如果未能根据同额规定在本酒店指定的日期之前支付第2项的定金,住宿合同将失效。但仅限于本酒店将指定定金支付日期之事先告知了住宿客人时。

## (无需支付定金的特别合同)

第4条 不拘于前条第2项规定,本酒店同意签订合同成立后无需支付同项定金的特别合同。

2. 在本酒店承诺住宿合同的申请之际,如本酒店没有要求支付前条第2项的定金以及没有指定该定金支付日期时,则视为应承了前项的特别合同进行处理

## (拒签住宿合同)

第5条 在出现如下所述情况时,本酒店可能会拒绝签订住宿合同。

- (1) 住宿申请不遵循住宿协议时
- (2) 当客房已满(住宿人数已满)没有空房时。
- (3) 当发现预定住宿的客人住宿期间有可能发生违反法律法规、公共秩序或公序良俗的行为时。
- (4) 当发现预定住宿的客人明显为传染病患者时。
- (5) 当发现会发生超过和住宿相关的合理范围的负担时。
- (6) 由于自然灾害、设备故障、其他迫不得已的事由而无法让人住宿时。
- (7) 预定住宿的客人有酩酊大醉之人等,其有给其他住宿客人带来困扰的言行时。

## (住宿客人的合同解除权)

第6条 住宿客人有向本酒店提出解除住宿合同的权利。

2. 当出于住宿客人自身事由导致住宿合同的部分或全部解除之际(按照第3条第2项的规定,本酒店指定了定金的支付日期,并要求支付时,在支付定金之前住宿客人解除了住宿合同的情况除外。),将按照附件表格第2所示,要求客人支付违约金。但是,如本酒店应承了第4条第1项的特别合同时,仅限于在应承该特别合同时,本酒店事先向住宿客人告知了在住宿客人解除住宿合同时有义务支付违约金的情况,可以要求支付违约金。
3. 本酒店在住宿客人事先没有联络,而在住宿当天的下午8点(如果事先明确约定了到达时间的情况下,则为该到达时间的2小时经过以后)仍然没有到达之时,有可能视为住宿客人自身解除了住宿合同,从而进行相应处理。

## (本酒店的合同解除权)

第7条 在出现如下所述情况时,本酒店可能会解除住宿合同。

- (1) 当发现住宿客人在住宿期间有可能发生违反法律法规、公共秩序或公序良俗的行为时。或者发现已经发生了如上行为时。

- (2) 当发现住宿客人明显为传染病患者时。
  - (3) 当酒店被要求超过和住宿相关的合理范围的负担时。
  - (4) 当发生起因于自然灾害等不可抗力事由而无法让人住宿时。
  - (5) 预定住宿的客人因为酩酊大醉等原因,有可能给其他住宿客人带来困扰时。或住宿客人有给其他住宿客人带来显著困扰的言行时。
  - (6) 不遵守本酒店所定的使用条款中的禁止事项(限于防火方面有必要的项),比如在寝室卧床吸烟、破坏消防设备等
2. 在本酒店基于前项的规定解除了住宿合同之际,不会向住宿客人收取尚未提供服务的住宿服务等费用。

## (住宿登记)

第8条 住宿客人需要在住宿当天,在本酒店的前台登记下记事项。

住宿客人的姓名、年龄、性别、住所以及职业

- (1) 如为外国人,需要登记国籍、护照号码、入境地点以及入境日期
- (2) 出发日及预计出发时间
- (3) 其他本酒店认为有必要的事项

2. 当住宿客人要使用旅行支票、住宿券、信用卡等代替现金的方法支付第12条所定费用时,需要事先出示前项各列事项。

## (客房的使用时间)

第9条 住宿客人能够使用本酒店客房的时间为15:00至翌日10:00。

但是,在连续住宿时,除了到达日和出发日之外,可以整日使用客房。

2. 不拘于前项的规定,本酒店可能会应承同项规定时间外的客房使用。在此情况下需要支付下记追加费用。
- (1) 超时金为1间房间1000日元/1小时

## (严守使用条款)

第10条 住宿客人在本酒店中,请遵守本酒店所定的在本酒店中提示的使用条款。

## (营业时间)

第11条 本酒店的前台营业时间如下。[前台服务 9点 ~ 23点]

2. 前项时间,在迫不得已的情况下可能会临时变更。如果发生这种情况,我们将会用适宜的方法进行通知。

## (支付费用)

第12条 有关于住宿客人需要支付的住宿费用等的明细,如附件表格1所示。

2. 前项住宿费用等的支付,是在住宿客人出发之际或者本酒店要求支付时,以现金或本酒店认可的旅行支票、住宿券、信用卡等代替现金的手段,通过前台支付。
3. 本酒店为住宿客人提供客房,当客房准备完成可以使用时,即使在住宿客人自主决定不来住宿的情况下,也需要支付住宿费用。

## (本酒店的责任)

第13条 本酒店在履行住宿合同以及其相关合同当中,或因没有履行这些合同而给住宿客人造成损失时,本酒店将赔偿这些损失。但是,当这些损失是由不可归责于本酒店的原因造成时,则不在此限。

2. 虽然本酒店已获得消防单位颁发的符合防火基准的标记,但为了对应万一可能发生的火灾等,加入了旅馆赔偿责任保险。

## (无法提供合同中的客房时的处理)

第14条 在本酒店无法提供同住宿客人签订的合同中的客房时,在征得住宿客人同意之后,将会通过交涉,为客人介绍条件尽可能相同的其他住宿设施。

2. 当本酒店在有前项规定下,仍不能为住宿客人介绍其他住宿设施时,将会支付给住宿客人相当于违约金金额的补偿款,补偿款充当损失赔偿金。但是,当无法提供客房的原因,是出于无法归责于本酒店的事由时,则不支付补偿款。

## (寄存物品等的处理)

第15条 当住宿客人将物品或现金或贵重物品存放在本酒店前台,而发生火灾、损毁等损失时,除非是由于不可抗力造成的损失,否则本酒店将赔偿其损失。但是,对于现金以及贵重物品,本酒店要求客人明确告知其种类以及价值金额时,如果住宿客人没有进行告知,则本酒店将以10万日元为赔偿上限进行赔偿。

2. 住宿客人带入本酒店的物品或现金或贵重物品,没有存放在本酒店前台的,由于本酒店的故意行为或过失而发生灭失、损毁等损失时,本酒店将赔偿其损失。但是,对于住宿客人没有事先明确告知其种类以及价值金额的物品,本酒店恕不赔偿其损失。

#### (住宿客人的随身行李以及携带品的保管)

第 16 条 当住宿客人的行李比客人本人先到达本酒店时,仅限于在行李到达之前本酒店事先了解的情况下,本酒店会负责保管行李,在住宿客人来到前台办理入住手续之际归还。

2. 在住宿客人办理退房手续之后,若客人将随身行李或者携带品遗忘在本酒店,如能明确判断其所有者,本酒店将会跟该所有者取得联系,并寻求其指示。但是,在所有者没有指示的情况下,或者无法明确判断其所有者的情况下,将自发现之日起保管 7 天,之后送交最近的警察局。

3. 前 2 项中,本酒店对住宿客人的随身行李以及携带品的保管责任,第 1 条的情况下依据第 1 条的第 1 项规定,前项的情况下依据同条第 2 项的规定。

#### (住宿客人的责任)

第 17 条 如因住宿客人的故意行为或过失对本酒店造成损失时,该住宿客人要向本酒店赔偿其损失。

#### (语言)

第 18 条 协议由日文编写。如果同其他语言的翻译版本之间发生不一致或者存在某些矛盾,一切以日语版为优先。

#### 附件表格第 1 住宿费用等的明细(第 2 条第 1 项以及第 12 条第 1 项相关)

住宿客人需要支付的总额	明 细	
	住宿费用	基本住宿费用(房费) ※包含服务费用
	追加费用	超时房费或其他使用费用 ※包含服务费用
	税金	消费税

#### 备注

基本住宿费用按照说明书、前台出示的费用表收取。

#### 附件表格第 2 违约金(第 6 条第 2 项相关)

		取消住宿	当天	前一天	10 天前	20 天前	30 天前
一般	9 名以下	100%	100%	100%	50%	—	—
团体	10 ~ 19 名以下	100%	100%	100%	50%	20%	—
	20 名以上	100%	100%	100%	50%	30%	30%

#### (备注)

- (1) 表中所示百分比,是指对相对住宿费用(含税)的违约金比例。
- (2) 如您通过代理公司预约,则按照各个代理公司的住宿违约金计算基准产生违约金。
- (3) 团体客人(15 名以上)中的一部分解除了合同之际,则对住宿 10 天前(如在这一日之后申请的,则在应承申请之日)的住宿人数的 10%(如计算结果有小数点的则四舍五入。),免除违约金。